

平成26年度 議会報告会意見集【議会運営委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	豊川	益田市を全国的にアピールできるものを議会として提案してほしい。	<p>いただきました様々な御提案・御意見につきましては、今後議会運営の中で参考にさせていただきます。</p>
2	西益田	9月の一般質問で、市から補助金を受けている福祉施設経営の議員が市長、執行部を厳しく追及していたが、議員のあるべき姿でないのでは。兼職、兼業禁止規定に抵触するのではないか。発言に対し、その場で他の議員が問題にすべきではなかったのか。	
3	西益田	議決を経ず、市広報に軽自動車税の引き上げが掲載された。議会軽視が見え見えである。執行部をチェックするのが議会の仕事で、もっと厳しく執行部を追求すべきである。執行部と議会との関係に厳しさが見受けられない。	
4	西益田	議会を見ていると、緊張感が足りない。答弁に問題発言があれば議会で正し、発言撤回を求めるべきなのに、それが無いからオール与党に映り緊張感が薄れる。これではいい政治、議会にならない。おかしい時は正す雰囲気をつくってもらいたい。地域自治組織にしても争点化し、議会側として攻める点は攻める。いつの間にか決まってしまったのでは市民が困る。もう少し緊張感を持つよう、議員に伝えてほしい。	
5	西益田	一般質問で同じ質問が繰り返されることがあるが、会派内で連携し、ポイントを絞って質問してはどうか。時間内に成果を上げるために、やり方を工夫してほしい。また、議員が質問する前に執行部が答弁してしまうこともあり、緊張感がない。	
6	西益田	地域自治組織や人口拡大計画について、議会は執行部に先走りをさせないようにしてほしい。先走ると給食センターやクラインガルテンのようなことになってしまい、心配である。議会はチェック機能を十分果たしていただきたい。	
7	西益田	市民が上げた声を、次へきちんとつないでいただきたい。	
8	西益田	地域のイベントにもっと議員も参加してほしい。	
9	二条	行政視察の報告について、議会だよりに少し掲載されているが、目的とかどう市政に反映するのかという詳細なものは、どこで閲覧できるのか。(詳細な報告書を公開してほしい)	
10	道川	報道で議員がいらなくなるというのを見たが、どう考えるか。	
11	吉田	一般質問を毎回聞いているが、要求だけで、これを削減して他に回せとの意見がない。今日も市民の参加が少ないが、市民の声をどのように受け止めているのか。	
12	吉田	各種審議会に議員が出るが、日当はいらぬのではないか。	
13	吉田	松本議員の一般質問について、今日も録画を確認したが、どこが悪いのかわからない。執行部の答弁に問題がある。また、一般質問削除の動議が提出されたが、何も問題がないのに理解できない。(個人名を出さなければいいのか。)	

平成26年度 議会報告会意見集【広報広聴委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	益田	議会報告会是对面式で行っているが、話しやすいように円座にしてはどうか。	<p>いただきました様々な御提案・御意見につきましては、今後委員会の中で参考、活用したいと考えます。</p>
2	吉田	政務活動費について、益田市はホームページで公開しているのか。	
3	安田	9月議会で一般質問の削除の動議が議決されたことについて理解ができない。質問は自由なので、それを束縛するのはどうかと思う。	
4	北仙道	前年度に、意見や質問したことに対する答えがほしいと言っておいたがそれがない。毎年同じことを言っている。	
5	真砂	昨年の議会報告会で話したことが、何の返事も返ってこないがどうか。	
6	真砂	<p>政務活動費についてホームページを見た。5人の議員の報告がどうかと思う。全国の人がホームページを見ている。議長は条例どおり各議員の政務活動費を精査してほしい。</p> <p>①収支報告書で、支出が10万円以上あるのに残額にその支出額が記載されているが、全額きちんと返還されたのか疑問</p> <p>②調査研究で、他地区へ出かけているが、所感が3行でいいのか、真面目に視察したのか。広報費で議会報告費として5万くらい出ているが、議会報告くらい自分の給料でやるべきで、先進地視察とか益田市民のためにお金を使うべきでは</p> <p>③10万円のうち半分以上を日経新聞に使っている。これが市民のための資料購入に値するのか。もし値するなら読んでどう感じてどういう風に益田市に提言してどういう風に元気になっているのか。</p> <p>④ガソリン代を広報費として約3万円計上されている。政務活動用の専用の車があって、計上されているのなら納得するが、自家用を使っているのではないか。自家用車を使っているのであれば、政務活動費でガソリン代を計上するのはいかなものか。</p> <p>⑤資料作成費、インク代として高額な金額が上がっている。これは問題ではないか。また、1月31日に25冊のファイル代を資料作成費として計上されている。なぜなのか。政務活動としてどういうことを所感として感じたのか。</p>	
7	小野	ひとまろビジョン、議会だよりがあるのに議会報告会を行われるが、我々に得になることがあるのか。	
8	小野	今まで議会報告会をやってきて、各地区の問題があるが、それに対する回答が一切ない。この地区にどういう問題があるのか情報を議員も共有して、議会報告会に臨んで欲しい。	
9	小野	今回、ここの会場には他会場より多いと思う。これは市会議員に期待しているし、注目している。今日、話し合った意見を、議員は共有して頂き、次回どの議員が来られても、聞いていない、帰って聞いてみるという事が二度とないように、今日約束してほしい。	
10	道川	昨年の議会報告会で地域住民から要望があったと思うが、その報告はしないのか。道川には議員がいないので、地域の役員や個人で直接行政に行って要望をしているが、お金がないとか、人が足りないとかなかなか地域住民の声を聞いてもらえない。昨年の議会報告会では、地域住民が精いっぱい声を出したと思う。その声に応えてあげるのが親切ではないか。	

11	道川	<p>匹見町時代は議員が身近に感じられていたが、合併して益田市になって格式が上がった感じがして近寄りがたい。道川の30～40代の若い人達は、この地域が好きで、地域のことをよく考えている。議員と話せる場を持っていただけると、もっと声があがってくると思う。</p>	
12	東仙道	<p>議会報告会について、若い人の参加が少ないが、他の会場でもこういう状況なのか。</p>	

平成26年度 議会報告会意見集【総務文教委員会】

1 防災関係

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	防災無線は、途中から聞く人もいるので、1回の放送でなく、2回以上放送してほしい。	防災対策は、安全安心なまちづくりにとって非常に重要なことであり、防災無線・告知端末機の活用、自主防災組織の設立等、今後も執行部から現況確認をしながら、議論していきたいと考えます。
2	安田	災害時の避難場所として医師会病院があるが、これを避難場所にするには協定が必要と聞いたが、誰が行うのか。	
3	安田	津波マップについて、安田は海岸線だけしか想定されていないが、万寿地震の時にはかなりの所まで浸水したという言い伝えがある。市にも言ったが、聞き入れてもらえなかった。	
4	豊川	野坂自治会の避難場所に指定されている集会所に海拔表示板の設置を要望する。	
5	豊川	告知放送端末機やケーブルテレビは多額の工事費をかけて作った設備であるが、朝夕の10分の放送にしか使われていない。各家庭に光ケーブルを引いているので、もっと上手に活用すべき。市役所のお知らせだけでなく、電話機能を持たせたり、高齢者世帯などが緊急時にサポートセンターに繋がるような端末にするなど検討すべき。	
6	二川	匹見地区は街路灯の電気料金を市が負担していると聞く。美都・益田は自治会負担や個人負担もあり不公平だ。	
7	匹見上	匹見は人口が1,300人を切り、高齢化率も54%と高くなった。今後、風水害、雪などの災害に備え、自主防災を進めていかないと災害時対応できないのではないかと思っているがどうか。	
8	匹見下	災害時避難するのに、高齢者は避難にも時間がかかる。早い段階で避難誘導してほしい。	

2 人口拡大・地方創生関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	種	人口拡大については、20歳前から30歳までの独身者に対する施策が必要と思う。昔は青年団があり、スポーツなどいろいろなことに取り組んでいた。	人口拡大・定住については本市においても重要な課題であり、国の地方創生関連2法案の成立に伴い、今後益田市においても「人口ビジョン」「総合戦略」の策定を図ることとなりますので、「人口拡大計画」との整合性を議論する中で、今回いただいた定住に関するUIターンへの支援、空き家（教員住宅等を含め）活用、若者の意見を聞く場等、様々な御意見を参考として議論していきたいと考えます。
2	豊川	人口拡大計画の3つの切り口である「UIターン大歓迎」というアドバルーンを掲げても、受入れ態勢が全く整っていない状況で、非常に厳しいのではないか。	
3	西益田	「人口拡大」ではネーミングが抽象的である。そのため何をするのか、具体的な施策の分かりやすいネーミングにして市民に浸透させてほしい。	
4	西益田	人口拡大計画に対し、若者定住など議会としてもっと内容を加えてほしい。若者の定住については若者との意見交換の場を議会でも計画していただきたい。	
5	二川	地域自治組織について、人口規模が小さいセンターも大きいセンターも同じ考えで進めようとしているのか。議会に一度しか説明がないのはさみしい。	
6	二条	人口拡大計画の中山間地域を元気にとは、どのような施策なのか。具体的な内容を示してほしい。	
7	二条	昭和30年に益田市に合併した時、この地域の人口は約2,500人だったが、現在は約500人まで減った。なぜ減ったのか、その原因がわからないと対策が打てないのではないか。一極集中でなく、地域にも目を向けてほしい。	
8	匹見上	山本市長は人口拡大計画で、500人増の目標をたて、UIターン大歓迎、中山間地域を元気にと掲げているが、どういうことを目標にしているのか。	

9	道川	道川の教員住宅は2戸空いていて、このまま放っておくとダメになって使えなくなるので、一般住宅にならないか昨年も要望している。都会から家があれば来たいという人がいても、お金をかけずにすぐ住める空き家がない。今なら教員住宅はお金をかけずに住むことができるので、できるだけ早めの対応をお願いしたい。	人口拡大・定住については本市においても重要な課題であり、国の地方創生関連2法案の成立に伴い、今後益田市においても「人口ビジョン」「総合戦略」の策定を図ることとなりますので、「人口拡大計画」との整合性を議論する中で、今回いただいた定住に関するUIターンへの支援、空き家（教員住宅等を含め）活用、若者の意見を聞く場等、様々な御意見を参考として議論していきたいと考えます。
10	吉田	人口拡大について、消滅自治体の話も聞くが、この問題は全市民挙げて本気で考えなければならぬと思う。様々な施策があるが、女性が3人以上出産していただくことが将来に渡り継続できるので、そのような環境整備を図るために若い女性のアンケート調査や聞き取りをしてほしい。	
11	吉田	人口拡大計画について、1月～10月末までで426人減っている。現実を踏まえた中でどう行政を進めるのか考えてほしい。	
12	中西	人口拡大計画について(空き家バンク関連)空き家が増えて地域の環境が悪くなっている。地域で草刈り等協力して管理し空き家バンクに活用を。ただし、全くのボランティアでは無理もあるので、一定の助成を検討してほしい。	
13	東仙道	人口拡大計画での「中山間地域を元気に！」とあるが、具体的にはどのような施策なのか。	
14	東仙道	UIターン者応援事業補助金について具体的に。またそれについての希望者状況は。	
15	東仙道	UIターン者応援事業補助金について、台所、風呂場を直すにも200万円位かかるので、この補助金では厳しいのではないかな。	
16	匹見下	UIターン歓迎と言っているが、UIターンの造林班は、通年雇用ではなく12月・1月は自分で仕事を探せと言われる。市の造林班がそういうことでもいいのか。市が仕事を紹介するなど安心して仕事ができるようにすべきではないか。	
17	種	国は地方創生と言っているが、益田市は今後どのようにして地方創生をしていくのか。	
18	鎌手	地方創生など国の動きに乗り遅れないように、執行部にもハツパをかけて先手先手で物事を行ってほしい。	
19	美濃	空き家バンク等の対策の一方で市街地の中山間地の中島町や中須町で宅地分譲している。中山間地の者に市内に出てこいと言っているようで、「犬の尻を叩いて尻尾を引っ張る」ような矛盾を感じる。	

3 地域振興関係(地域交通・中山間地対策)

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	種	地域交通について、存続していただきありがたく思う。地域行事ではバスを利用すると特典を付けたり、乗車率を上げる努力をしている。引き続き公共交通の確保をお願いしたい。	本市の地域公共交通総合連携計画の見直しが進められているので、その中で自治会輸送の問題も含め議論していきたいと考えます。
2	二川	診療所(二川)は月一回の出張診療しかない。都茂まで自治会輸送(柚子り愛号)で可能となるようにしてもらえないか。(家からバス停まで歩くことが困難な方のためにも)	
3	二川	自治会輸送は地区内輸送のみ可能で(法律上)二川地区から丸茂地区、都茂地区まで輸送ができることになれば効果がある。	
4	二川	自治会輸送(柚子り愛号)は二川から丸茂の地区を越えることが法律上できない実態がある。地区を越えて運行するにはバス業者との政治的解決しかないが、高齢者の病院通いと買い物のために自治会輸送の範囲の拡大をお願いしたい。	
5	都茂	自治会輸送で都茂地区は助かっている。(市で車を購入)	
6	道川	中山間地の実情をよく見て、話を聞いて議会に役立ててほしい。みんなが一緒になって今やらなければ、5年後には村はなくなり、獣だらけになる。	

7	東仙道	この議会報告会へ若い人の参加が少ないことにも関わるが、子育て世代の人は余裕がないくらい日々の生活に追われている。若い子育て世代にもう少し目を向けてほしい。安心して暮らし、若い人から意見が出しやすい地域づくりを願っている。	
---	-----	--	--

4 地域自治組織関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	益田	地域自治組織について、市長は人口拡大政策とひとまとめにして考えているようである。また、地域自治組織ができた時には、各地区の代表者で円卓会議をする構想があると聞いた。議会のあり方が問われてくるのではないかと。本日出席の議員の意見を聞きたい。	<p>今回の議会報告会でも、地域自治組織に関しての御意見が一番多く、地域に対して十分な説明がなされていないと感じました。</p> <p>益田市議会の3月定例会においても多くの議員から一般質問がありましたし、総務文教委員会も定例会中に2回委員会を開催し議論しました。</p>
2	益田	地区振興センターは平成16年に条例化され、各地区に設置された。地区振興センターの目的の90%が地域自治組織の目的と合致しているのは、地区振興センターを10年間運営したけど何も変わらなかったということではないか。地区振興センターの10年間の運営がなぜいけなかったのか反省をしないと、雲南市の真似をするだけではうまくいかない。地区振興センターの嘱託職員を廃止することは大きな変更であるのに、あまりに説明不足で心配している。	
3	益田	地域自治組織の先進地である広島県三次市では、各地区にセンターを作り、そこに市職員約60名を配置することが実現しそうである。益田市でも立ち上げ期くらいは考えたらどうか。	
4	益田	地域自治組織について、一般の市民は周知不足で分からないのが実態である。	
5	高津	地域自治組織は、市にメリットがあるのか。行革の一環からの財政的メリットか、地域住民が地域自治に参加する体制を作りたいのか。狙いはどこにあるのか。	
6	高津	今でさえ自治会の役割を担う人が少ない状況。地域自治組織が住民の自治を育てるものなのか、行政の押し付けでいままでも以上に地域が疲弊していくものなのか。そういうところを懸念している。どのように議会では議論しているのか。	
7	高津	地域自治組織で、高津、益田、吉田など人口の多い自治会のモデルや方向性が示されていないが、どうするのか。地域としては、動きようがない。	
8	高津	地域自治組織のモデル地区といっても、わずか1年足らずでモデルとしては不十分。3年やって問題点や課題を整理して進めるのであれば納得できる。	
9	高津	地域自治組織の構成団体として、連合自治会、自治会、地域団体、NPO法人、地域住民となっており、今後かなりの仕事を地域に持ちこむと思う。みんなで力をあわせてがんばりましょうという自治組織ではなく、益田市の課題や問題を大上段からたくさん押し付けられるような状態になるのではないかと。そうしたことであれば、地域自治どころではなく、連帯感を育むことにもならないと思う。	
10	安田	地域自治組織について準備会に参画しているが、話がころころ変わって地域が混乱している。職員とも2回程度しか会っていない。地域自治組織が地区振興センターの役割を受け持つような感じがする。ガイドブック案の中で地区振興センターの廃止とあるが、先々不安である。行政の関係を地区に回すというのは、重荷になるので、自治組織の設立と公民館の運営は切り離せないものか。もう少しわかりやすく進めさせてほしい。	
11	安田	地域自治組織について、説明会があったが、どう進めようとしているのかよくわからない。議会として、どうしたら良くなるかと考えているのか。住民の感覚としては、地区に行政の仕事が丸投げされている感覚である。もっと市役所をスリム化して、その経費を地域還元することが必要と思うが。	

12	種	地域自治組織では、地区振興センター・公民館・保健福祉センターを統合とあるが、地区振興センターの維持はできないか。	<p>今回の議会報告会でも、地域自治組織に関しての御意見が一番多く、地域に対して十分な説明がなされていないと感じました。</p> <p>益田市議会の3月定例会においても多くの議員から一般質問がありましたし、総務文教委員会も定例会中に2回委員会を開催し議論しました。</p>
13	種	種地区は地域自治組織のモデル地区になっているが、地域自治組織ガイドブックを見てがっかりした。種地区は高齢化率が40%で、何もかも誰がやるのかと思う。良いことだが、種地区では無理と思う。	
14	種	地域自治組織や人口拡大については、人口拡大課だけでなく市全体で取り組むべき。	
15	北仙道	地域自治組織について、市からの抽象的な説明ではよくわからない。二条地区やモデル地区の話しも聞かすが、市内でバラバラに動いているように感じ、どう進めればよいものか悩んでいる。30年度に向かってということらしいがどうすればよいだろうか。	
16	北仙道	様々な組織が、地元にはあるが考えを出し合って進めていくことに田舎の人たちは慣れていない。また、公民館で人を雇うということは難しいのではないかと思う。	
17	豊川	市の職員は人事異動があるが、地区振興センターの職員は何十年も勤めている。決まりはあるのか。	
18	豊川	地域自治組織について、行政サイドの運営の仕方は理解できるが、自治組織そのものは運営しにくいのが現実である。現在も高齢化社会で自治会がなかなか機能できていない状況。自治会が機能しなければ、地区振興センターが運営しにくくなるので、行政からの人的、金銭的サポートも考えていかないと、今の方向性だけでやろうとしても、できない地域が相当出てくると思う。今の状態では数年で不可能となってくるので、その対策をお願いしたい。	
19	西益田	地域自治組織は将来的には必要だが、拙速にやる課題でもない。小さくてまとまりやすく、やる気のある地域から段階的に育てていく。そういう攻め方をしてほしいが、その前に市自体が2~3割スリム化し、議会も定数20まで踏み込むべきである。次の市議選、市長選の争点にもなると思う。執行部に諸手を挙げて賛成ではなく、何が問題か市民に問いかけてほしい。こういう意見を聞く会を重点的にやってほしい。	
20	西益田	地域自治組織は地区の仕組みを根本から変えるものだが、市長、職員、議会、住民の歩調が合っていない中で、「地域自治組織ガイドブック」が自治会長に示されたが、混乱をきたしている。分からないまま、公民館は廃止するとか、「手を挙げねば金も人も出さない」と課題を突き付けられても消化できるものではない。失敗したらどうしようと本気で取り組めない。安心して取り組めるよう議会としてカバーしてほしい。	
21	西益田	地域自治組織は組織づくりが先行し、どういう地域をつくれればいいのか目的が見えない。議会としても検討すべき。	
22	匹見上	地域自治組織について、執行部から説明があり議会でも議論しているとあるが、すでにゴーサインが出ているのに、議論との同時進行でやっていけるのか。	
23	道川	地域自治組織は一向に前に進まない。指定管理にしたいならそういえばいいのに、そう言わないのでややこしくなっている。この地域でも最近になって地域自治組織の議論するようになったが、市としてももう少しやる気を出して本格的にやってほしい。	
24	鎌手	地域自治組織について、地区振興センター廃止して地域の団体で運営をしろと、自分らでやれということなのか。(鎌手中学校の統合とか、鎌手からいろいろなものを取り上げて、中心部への一極集中のような流れがあり、田舎が減びるような感じがする。)	

25	美濃	地域自治組織について、初めて聞いた人は戸惑いがある。	<p>今回の議会報告会でも、地域自治組織に関しての御意見が一番多く、地域に対して十分な説明がなされていないと感じました。</p> <p>益田市議会の3月定例会においても多くの議員から一般質問がありましたし、総務文教委員会も定例会中に2回委員会を開催し議論しました。</p>
26	東仙道	地域自治組織について、地区振興センターで話があって、自治会に持ち帰り話はしたが、まだ理解ができていない。	
27	匹見下	地域自治組織のモデル地区となっているが、手引書について議員の間で、どのような議論があったのか。	
28	匹見下	今日出席している議員の地元の自治組織の取り組み状況を話してほしい。	
29	匹見下	地域自治組織はこのままでは難しいのではないかと。しっかり議論して集約し、状況を教えてほしい。	
30	匹見下	手引書を見ると匹見の現状とかけ離れている。自主財源の確保は無理。1つの手引書では無理があるので、匹見下バージョンの手引書を見せてほしい。	
31	匹見下	地域自治組織は、匹見下バージョンがあって当然。行政主導でリードしてほしい。人口が少なく、高齢者ばかりのため、自治会そのものが成り立たない状況にある。	
32	匹見下	地域魅力化応援隊員の雇用条件に、パソコンができることが条件にあるが、それにより雇用の確保が困難になっている。	

5 その他市への要望関係等

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	安田	本庁舎耐震化について、市民学習センターを改修して利用し、その間に積み立てをして新庁舎を建設すればという意見を出したが、市からの回答がなかった。どういう議論がされたのか。〈ホームページで回答済→広報してほしい〉	<p>いただきました様々な御提案・御意見につきましては、今後委員会の中で参考、活用したいと考えます。</p> <p>特に、老朽化等に伴う危険な空き家対策については、27年度当初に執行部内で調整し担当窓口が明確になる予定であり、スピード感をもって対応するよう執行部に対して要請するとともに、議会としての提案もしていきたいと考えます。</p>
2	二条	ふるさと納税について、浜田市と益田市ではかなりの差があるが、なぜか。二条の米は美味しいので、商品として使ってほしい。	
3	吉田	市長と語りあう会でも提案したが、自治会補助金を廃止し、提案した事業に対して助成してはどうかと思う。市長からの回答はなかったが、議会としても考えてほしい。	
4	吉田	庁舎改築でのエレベーターについて、障がい者の方に怒られるのを覚悟で聞くが、どうして設置するようになったのか。今の昇降機でいいのではないかと。また、職員による昇降補助、障がい者の方の主たる用事を1階に配置するとかで対応できるのではないかと。	
5	吉田	空き家対策について、倒壊する恐れのある空き家があり、周辺の住民は困っている。持主は都会に出ており、市に調査してもらったら住所はわかったが、対応ができないという話だった。強制執行ができるようなことを議会提案で考えてほしい。	
6	吉田	益田市の財政は厳しいが、財政指標等はどのような状況か。	
7	鎌手	市民参加と言われているが、提案制度を設けてはどうか。頭の柔らかい小学生などからいろいろな意見が出ると思うので、これを大切にしたい。	
8	鎌手	鎌手地区で移転(山陰道・国道改修)の問題があるが、宅地がない。老朽化している空き家を撤去すればいい宅地となるが、光市の空き家条例など、議会として検討してほしい。	
9	東仙道	議員定数が26名から22名となって喜んでいますが、メリット・デメリットもあると思う。現在、益田市の借金が360億あると聞く。夕張市のようになってはいけない。何とか議員に知恵を出してもらえればと思う。今後、医療費がかさんだり、学校耐震等々多くの財政不安があるが、益田市の財政は大丈夫か。	

10	種	東京オリンピックの自転車競技の合宿地誘致ではすでに浜田が手を挙げている。益田市も早く手を挙げるべきである。	<p>いただきました様々な御提案・御意見につきましては、今後委員会の中で参考、活用したいと考えます。</p> <p>特に、老朽化等に伴う危険な空き家対策については、27年度当初に執行部内で調整し担当窓口が明確になる予定であり、スピード感をもって対応するよう執行部に対して要請するとともに、議会としての提案もしていきたいと考えます。</p>
11	真砂	真砂に市有林があるが市は管理をせず荒れ放題。ここで自衛隊の演習ができる、2,000人くらい来て演習をしたら有害鳥獣も出なくなるから、自衛隊を誘致してほしいと、以前の報告会で言ったが、その後議会より返答がないがどうか。その時取り上げていれば人口拡大等今さら騒がなくても2,000人増えている。	
12	豊川	軽自動車の廃車手続きを益田市内でできるようにしてほしい。	
13	北仙道	ひとまるビジョンに加入したら、山口朝日放送を見ることができるといふ謳い文句で加入促進をしているが、その番組の途中で内容が分からなくなるほど受信状態が悪くなることもある。ひとまるビジョンに電話したら電波障害があると言われた。改善してほしい。	
14	吉田	ひとまるビジョンについて、我々は見ることができない(県営住宅)。全戸でできるようにしてほしい。	

6 学校再編関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	小野	元飯浦小学校の跡地、廃校から6年経ったが、校庭に草が生える。地元で年3回草刈りをしているが、教育委員会に除草剤を蒔くように、お願いしてほしい。下の田んぼの持主には理解頂いている。	<p>学校再編に伴う覚書については、速やかに履行できるよう執行部に対して要請するとともに、各地区の状況についても確認、議論していきたいと考えます。</p> <p>また、学校再編計画に関しては見直し案が策定中であり、このことについても議論していきたいと考えます。</p>
2	美濃	美濃小の統廃合に伴う解体工事等について、しっかり対応してもらいたい。	
3	中西	学校統合に係る校舎等の整備の促進を要望する。	

7 給食センター関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	安田	給食センターについて、前市長の時に1カ所で議決したものを山本市長になって2カ所になったが、どう考えているのか(1カ所で可能なのに無駄ではないか)。美都調理場で地産地消と言われているが、高齢化で担い手がいないのではないか。	<p>給食センターの問題については、議会の中で議論を重ね、今の方向を確認しています。</p> <p>高津給食センターについては、3月定例会において工事請負契約を議決し、供用開始は28年4月の予定。美都調理場については、今後実施設計、供用開始は29年1月の予定です。</p> <p>また「益田市学校給食における地産地消推進方針」が策定されましたので、今後この進捗状況等を確認しながら議論していきたいと考えます。</p>
2	種	学校給食センターは1箇所のできるものを2箇所にしたのか。財政が苦しい中、無駄なことだと思う。議員の13人以上が賛成して手を挙げたら決まるが、民意はどうなるのか。	
3	北仙道	学校給食調理場の2カ所案に不満がある。1カ所のできるものを2カ所でするのはどうかと思う。経費の無駄遣いだ。	
4	真砂	美都調理場の改修工事について、高津に学校給食調理場ができ、益田市全域が対応でき、得木美都調理場での給食数が減ってくるにもかかわらず残す必要があるのか。また、学校統廃合の面を見据えて考えているのか。調理場は計画どおりに進むのか。	
5	真砂	真砂に調理場があった当時は、焼き物があった。それが美都ではなす術があるのが、私はいいなと思っている。子どもが減っても美都調理場を残した方がいい。	

6	豊川	学校給食は、益田・美都・匹見で地産地消の対応が取れるのか。注文を受けた農家が困ることも考えられる。足りない分を他から仕入れたりするのか。	<p>給食センターの問題については、議会の中で議論を重ね、今の方向を確認しています。</p> <p>高津給食センターについては、3月定例会において工事請負契約を議決し、供用開始は28年4月の予定。美都調理場については、今後実施設計、供用開始は29年1月の予定です。</p> <p>また「益田市学校給食における地産地消推進方針」が策定されましたので、今後この進捗状況等を確認しながら議論していきたいと考えます。</p>
7	豊川	学校給食センターは高津と美都の2カ所あるが、なぜ一緒にできないのか。匹見に運ぶより、美都に運ぶ方が近いし、子どもは減少していくので将来を見こしてやっていく必要がある。	
8	豊川	学校給食センターは、もともと1カ所案だったものを無駄な経費を使って美都を作るという2カ所案に決めた。議会はなぜ無駄使いを止められなかったのか。丁寧に説明すれば美都の住民も理解してくれると思う。	
9	西益田	新設の高津給食センターで十分まかなえるのに、なぜ美都調理場を改修して存続させるのか。子どもは減るし、市の財政は決して良くないのに議会は無駄遣いを認めるのか。前市長時代に1カ所にすることを議決したのに、市長が代わったからといってなぜ変えるのか。	
10	西益田	美都調理場ではアレルギー対応食も作るのか。	
11	西益田	高津に1カ所、美都に1カ所、それぞれ2カ所近い年間運営費が必要となるが、これは財政が逼迫すれば必ず足かせになる。議会は人任せのような感じがする。地産地消で地域振興を図るといっても、年間調達はできない。市財政全体の視点から、特に委員会で徹底的に議論をやっていただきたい。結論がでなければ、市民代表で議論してほしい。	
12	西益田	地産地消で地域振興を図るといっても、数値目標を掲げて縛りをかけないと掛け声で終わる。議会で縛りをつくってほしい。	
13	匹見上	給食の配送について、美都の調理場から道川には配送できるが、匹見には雪があるから来れないと聞いた。	
14	匹見上	今後は美都も生徒が減っていくのに、本当に美都に給食調理場が必要なのか。	
15	匹見上	地産地消について、美都で地産地消ができるのか。なにができるのか。	
16	匹見上	山本市長は当初、匹見でも学校給食を作ると公約していたが、その案はなぜなくなったのか。	
17	小野	美都給食センターを改修して継続されるが、給食単価が高くなるのに、なぜ一本化されないのか。	
18	吉田	給食センターについて、人口減に伴い子どもも減ってくる中で美都調理場の改修は無駄ではないか。美都の改修費で学校の教室に冷暖房を設置するほうがいいのではないか。	
19	吉田	美都調理場に関連して、市の財政上からも無駄であるし、1カ所でできるのに2カ所もあるのは合理性がない。また、教育委員会の外部評価でも美都調理場については検討すべき、そして将来の活用策を出して市民の理解を得るようと言っている。個人的には、匹見に小さな施設を作って、福祉関係に活用するのであれば理解できるが。	
20	吉田	美都調理場は決定しているように聞こえるが、クラインガルテンは取りやめた経緯もある。議会基本条例にもあるように市民と連携し行政に反映するとあるので、中止の英断をしてほしい。	
21	鎌手	学校給食センターについて、なぜ高津調理場で作れるのに、美都調理場を建設する必要があるのか。もう一度、高津1カ所に見直してはどうか。無駄をチェックするのが議会の役目ではないか。	
22	中西	学校給食センターについて、美都の地域振興をいうなら匹見にも作るべきではなかったか。また、金がかからないようにというなら、1ヶ所で良かったのではないか。	

8 その他教育委員会関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	益田	三宅御土居跡は駐車場とトイレが一番の問題。少し離れた場所に土地を確保して、トイレが作れたらよい。七尾山についても、大手道を整備したが登山道としては危険箇所が多い。史跡活用に向けて取り組んでいるので、議会としても応援をしてほしい。	いただいた御意見を参考とさせていただきます。なお、文化施設については、文化施設全体の今後のあり方等について議論していきたいと思えます。
2	道川	昨年の議会報告会で出た意見に対して、対応したという報告があったが、見に来ることが対応したということだと思う。美濃地屋敷も確かに見に来られたが、その後何も変わらない。	
3	高津	翔陽高校には農業土木がない。学科がなくなり、質が落ちていると思うので、どうにか復活できないものか。	
4	高津	私立高校は特色を出すために思い切った策を打っているが、県立高校は魅力に欠けるので市がもっと関与して、魅力を作りだすべきだ。	
5	小野	キャリア教育・対策はどうなっているのか。	
6	東仙道	現在、美都中学校の野球部は東陽中学校と合同で単独のチームが組めず、崩壊している。これは教育の問題ではないか。伝統を守ることをしないのは、先生の資質の問題ではないか。	

10 その他

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	集団的自衛権についての公開質問状を出したが、回答がない人がいた。もっと自分の立場を言える議会であってほしい。	御意見として受け止めたいと考えます。
2	真砂	子ども子育て支援、介護保険計画の関係で、消費税が8%から10%になる。アベノミクスで景気が良くなったのは一部。消費税は一律に上がるので高齢者、生活困難者などへの影響は大きい。どう考えるか。	

平成26年度 議会報告会意見集【福祉環境委員会】

医療

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	小野	小野地区では、今一番問題になっているのは無医地区になったことである。高齢化も進んで、皆さん心配している。市長と語り合う会でもお願いし、連合自治会としても市長に対して要望書を出しているがどういう状況になっているのか、返答がない。	医療問題（特に医師確保）については、市の医療対策室や益田の医療を守る市民の会と連携をして取り組みを継続します。
2	都茂	診療所に医師が来てもらって助かっている。	
3	匹見上	匹見は内科医しかいない。医療体制を充実してほしい。	
4	吉田	産科医の確保はどうなっているのか。子どもを産み育てやすい支援をすべき。	
5	東仙道	医師不足も深刻だが、看護師不足も深刻である。県立石見高等看護学院があるが、地元で採用しても県外に行ってしまう。地元の医療に携わる、地元就職するような活動を行うことが大切と思う。	

環境

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
6	益田	益田地区では益田川を昔のきれいな川に戻す取り組みを進めているので、議会としても働きかけをお願いしたい。	環境への取り組みは、行政はもとより地域でできることは地域の皆様とともに進めていきたいと考えております。
7	匹見上	発砲スチロール材のフタに「プラ」マークがついているのに、どうして容器包装プラで出させないのか。去年ぐらいから変わっている。広島市のように分別の簡素化はできないか。	
8	吉田	市も事業を見直して、無駄な経費を節約すべきだ。ゴミを2人で取りに来たり、機動管理も無駄な動きが見える。財政難を職員も意識すべきだ。	

高齢者福祉

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
9	安田	地域包括ケアシステム(在宅医療介護支援センター)について説明してほしい。	住みなれた地域で安心して生活し続けられるような地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みとなるよう委員会で審査していきます。
10	安田	市長と語りあう会で都会の福祉施設を誘致したらどうかと言ったら、市長は少し話が進んでいるような乗り気なことを言っていたが、議会としてはどのように思われるか。	
11	西益田	施設に空きが出るほど、今介護現場は職員不足である。支える人がいなくなる現状を真剣に受け止めてほしい。	
12	二川	介護保険制度の見直しと地域包括ケアシステムは都会型であり、美都地域など田舎にいる地域には負担増となり合わない。	
13	匹見下	介護保険の改正について、要支援1.2の人たちは地域支援事業へ移行となる。市としての対応はどうなるのか。	
14	鎌手	在宅医療介護が進められているが、在宅介護は大変である。医療介護施設併設では、回復見込のある方しか受け入れてもらえない。受け入れてもらえない方は市外に行くしかない。在宅介護はいいことだと思うが、皆さん困っているということを認識してほしい。	
15	二川	UIターンに頼るのではなく若者を出さないようにするために、老人施設などの若者の働く場所の確保が大切である。	

子育て支援

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
16	益田	放課後児童クラブについて、対象児童が6年生まで拡大されようとしている。市内の児童館は施設が老朽化しているので、雨漏りや耐震化の必要性など検討されてはどうか。一度現状を見に来て、子どもたちにとって最善の方法を考えてほしい。	子ども子育て支援事業が、スムーズに推進され強化されるよう協力及びチェックしていきます。
17	匹見下	保育園の待機児童はいるのか。	
18	鎌手	子ども子育て支援制度について、認定子ども園への動きがあるということだが、鎌手保育所はこのままでいいと思うが変わらなければならないのか。また、保育料徴収を園が行うようだが、個人情報のこともあるので、今までどおり市にしてほしい。	
19	小野	放課後児童クラブは、3年生までやっているが、国は6年生までと言っているが益田市の現状についてはどうなのか。	

平成26年度 議会報告会意見集【経済建設委員会】

農業

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	種	種地区では、農地を守らないと高齢化が進み、最終的にはどうにもならなくなるので、法人を立ち上げた。設立時は予算もなく、メンバーが機械を持ち寄って運営している。集積した農地にイノシシが出るが、電牧を張るのにもお金がかかる。鳥獣被害をとめられない農地を法人が全部受けていくことになる。米価が下がり、補助金もなく、辺鄙なところで農地集積して経営し、後継者を作れと言われてもできるわけがない。法人ではある程度給料を払わないといけないが、この米価では払えない。なんとか市の対応はできないか。	<p>中山間地域の農業は小規模零細の農業経営者が大半で、担い手不足や米価の下落といった事が大きな問題となっています。中山間地農業にとって持続的に経営が行われる事が重要であり、作物の生産転換、多面的機能面での取り組み、農産物の6次産業化など経営改善について、また、就農交付金や半農半X等各種助成金の充実や活用による担い手の確保について、益田市農業再生協議会の検討結果等を参考にし、議会でも協議を進めたいと思います。</p> <p>匹見わさびは市の重要産品であり、ご意見を踏まえ協議してまいります。</p>
2	二川	UIターン者への就農支援で、最終的に転出していく実態がある。理由が何か把握すべきではないか。	
3	二条	人・農地プランについて、策定しても年寄りばかりで担い手となる若者がいないがどうすればよいか。若者が担い手となるためには、基本的な収入となるものがないとやっていけない。	
4	二条	中山間地域は農業を中心にするしかないが、米を作っても利益がでない。元気が出る秘策を教えてください。野菜は保存がきかない物が多く、加工品は販売力がないから儲からない。将来の展望が開けない。もう少し益田市独自の地域を考えた施策を期待する。	
5	真砂	自治運営と人口拡大、農振地の問題は切っても切り離さず考える。自治運営は今の地区が指定されている。人口拡大しようと思っても農振地の問題があってそれを楽にクリアしないと人が住めない。イベントで2,000～3,000人の人を呼ぶイベントは開催できるがそのうち1組でも2組でも住んでもらおうと思えば住む土地がない。空いている田畑があっても買えない。農振地除外のようなことができるようにならないだろうか。休耕地・荒地を地目変更して利活用はできないか。(簡素化できないか)	
6	豊川	農業で中山間地事業の交付金が15,000円から半分の7,500円になり、米の検査も厳しくなっている。赤字経営となっている地域もあると聞くが、どう考えるか。	
7	二条	人口拡大の空き家対策について、宅地と農地がセットで売買できるような緩和策を考えてほしい。	
8	匹見上	ワサビ農家の年収は低い。匹見ワサビを広めるために議員にも協力をお願いしたい	
9	匹見上	ワサビ栽培で利用できる農薬を増やすという話が議会であったが進展はないのか。	

観光

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
10	北仙道	美都のグラウンドゴルフ場は日本一というがレストランも宿泊施設もないようではダメだ。	<p>観光については、宿泊・看板・施設改修など取り巻く環境を包括したものを、意見を参考に検討して参ります。</p>
11	東仙道	ひだまりパークでグラウンドゴルフの全国大会があり、400人近いお客様が来られた。また、益田市の陸上競技場は、県下でも松江に次いで2番目に良い競技場であり、一流の大会ができる。しかし、益田には宿泊施設がない。何とかして公的な宿泊施設はできないものか。	
12	種	種山折線は信号機がなく、高低差もある道路として自転車協会から認定されたと聞いている。認定道路であるという看板を早急に付けていただきたい。	

13	道川	匹見峡温泉、美都温泉はいずれも第三セクターで経営が厳しい状況であるが、第三セクターは普通の会社と違い、儲かる条件が厳しい。うたせ湯の故障などは補正予算をつけてもらわないと、運転資金にも事欠いている状況であることを理解してほしい。温泉は地域にとっても大事な施設であるので長い目で見てほしい。	観光については、宿泊・看板・施設改修など取り巻く環境を包括したものを、意見を参考に検討して参ります。
14	北仙道	市として、観光を前面に出す気があるのか。それなりの工夫がほしい。例えば石見神楽で言えば、国立劇場ではやるのは意味が薄い。浅草とか巣鴨とかそういう庶民が集まる場所でやらなければ認知度は上がらないと思う。	
15	道川	江津・浜田・益田あたりで神楽の館を作ることについて、どのように理解しているか。	
16	東仙道	議会報告会の資料の中に、商業・観光について触れていないが、状況はどうか。益田は雪舟・人麿、中世の歴史の宝庫の町だが活かしきれていない。県・市・商工会の動きがバラバラのような気がする。浜田市、萩市と比べると益田に人を呼び込む意欲が感じられない。	

ファクトリー・企業誘致・産業振興

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
17	西益田	ファクトリーパークにIT産業を誘致すれば人口拡大も可能である。空港もあり、適地ではないか。固定資産税を何年間は減免にするなど議会内で議論して議員提案をしていただきたい。	企業誘致や地元就職率の向上については、産業支援センター及び益田鹿足雇用促進協議会の活動を軸に行っている状況であります。今後さらに取り組みが強化されるよう議論してまいります。
18	中西	ファクトリーパーク進出企業(伸和産業)の騒音対策を要望する。また、材木伐採後の土砂災害防止のため植林等の対策が必要と考えるが対応はどうか。	
19	東仙道	ファクトリーパークについて、全国の工業団地の8割、9割は近くにインターチェンジがあり、この点で益田は大変不利でコスト的に負けてしまう。企業誘致を進め産業の振興と雇用の確保に努めるとあるが、そういう部分に目を向けないと、いくら企業を呼んでも利益が出ないから撤退すると思う。	
20	美濃	若い人が少なくなっている。正規社員になれず、パートを2~3カ所掛け持ちしている人もいる。結婚できる状況ではない。都会との格差を是正し流出を防がなければならない。企業誘致し、正規社員の採用を。	
21	豊川	新卒者を地元企業にどれだけ吸収できるかが問題。石見部は定住率や市内就職率が出雲部に比べて非常に低いと聞く。市内企業と連携を図り、積極的に市内で雇用する体制づくりを考えてはどうか。	

山林利用

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
22	道川	匹見峡温泉のうたせ湯が故障し、修理にかなりのお金がかかるので来春まではだめだろうということになっている。木質バイオマスの導入でどう変わるか。	匹見町は過去に林業で栄えた町であり自伐林業のモデル地区としての環境が整っています。匹見での成功をほかの地区にも波及させて行くことが求められる。先進事例等を参考にして取り組みを協議してまいります。
23	真砂	土佐の森方式を見に行ったことがあるか。真砂で匹見より先にストックヤードを設置したいが、真砂でいち早く設置をすれば、匹見の方もすべて真砂に木材に持って来なければならなくなる不便さがある。先に真砂が手を挙げたらどうするのか。議員も勉強してほしい。	

24	真砂	ファクトリーパークに木質バイオマスの工場ができるのは良いことである。業者が林道を作って山を切り開くことは良いことだが、材料の木材を伐採の後、穴ぼこになった市道や林道に砂利を入れて補修されるが、雨が降ったら流れて元に戻るといった大変なことになっているのはご存知か。	匹見町は過去に林業で栄えた町であり自伐林業のモデル地区としての環境が整っています。匹見での成功をほかの地区にも波及させて行くことが求められる。先進事例等を参考にして取り組みを協議してまいります。
25	匹見下	自伐林業について、技術の指導、収入の目安など具体的に示してほしい。自伐というが、匹見の住民にも山の境などがわからない状況にあるので、林地の提供などまでして伐って出せばよいという環境を作らないと自伐林業は進まない。	

空港

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
26	豊川	萩・石見空港の年間目標搭乗者12万人に対する、9月までの半年間の実績は。また、1人2往復すると助成があるが、本当に半年間に2回乗る人がいるのか。補助金を出すことにそぐわない気がする。	萩・石見空港は貴重な財産であるため、搭乗率の向上につながる検討をしていきます。
27	二条	萩・石見空港について、搭乗率をあげる方策として、帰省とかで1年間で2回乗れば幾ら、3回乗れば幾らと段階的に安くなる方法を取ったら搭乗者も増えると思うが。盆や正月も安くしてほしい。	
28	道川	萩・石見空港の旅割などの周知はどこで行っているか。この地域では聞いていない。	
29	道川	萩・石見空港は何とかしないとイケない。島根県は3つの空港を持っていて大変だと思うが、儲かる空港にしてほしい。	

道の駅

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
34	種	旧益田市には道の駅がない。道の駅は地域活性化、農業振興の拠点となり、国道9号線沿いにあることが重要であると思う。国の地方創生法案が可決成立しようとしているが、国の後押しによっては道の駅をつくる可能性はあるのか。	現在ある道の駅については運営をはじめ活用方法等について議論していきたく思います。旧益田地域への整備については、市が調査研究に着手することから設置に向けて取り組んでいきます。
35	道川	以前、道の駅匹見峡の食堂部分に外側から入れる通路を付けてほしいと要望し、最初はOKをもっていたが、昨年市の建物には今後一切改造を加えないと言われた。道の駅の休業日や夜間も営業したい場合、出入口が1つだと不便である。今、食堂は空き店舗だが、今後経営する人がやりやすいようにしてあげたいと思う。県は補助金で半分見てくれるというが、残りの半分以上を市が見てくれるという話はない。	

その他

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
36	道川	短期滞在型就農施設を提案する。短期の体験型施設となれば、少しでも気楽に来られ、人口拡大にも結びつくのではないかと思います。そういう施設が地域にあれば、人を呼び込むことができる。	中山間地域での定住対策については、今後も安心して住める地域づくりを目指し協議してまいります。
37	二川	人口減少対策について、益田市は年をとってから一番住みやすいまちを目指すべきではないか。	
38	道川	道川の印象と中山間地域をどのように考えているか、出席議員の意見を聞きたい。	

市道

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
39	真砂	バス路線の笹倉から大屋形・馬谷・下波田への市道が木のトンネルになっていて、雪が降ると倒れる。地元でもパトロールはしている。法面の木を持ち主が管理しないといけないのは分かっているが早めに市で対処できるようにしてほしい。	市道整備や除草については限られた予算の中で総合的に判断し、緊急性も考慮しながら年次的に整備していくよう委員会で注視していきます。 現在は、住民の方の協力で成り立っている面がありますので、根本的な考え方を検討していきたいと思います。
40	真砂	市道下波田馬谷線はバス路線であるが、舗装が悪い。他の道路が通行止めになると大型車が通りデコボコ道になる。早急に改良が必要。	
41	真砂	市道久々茂柿原線の舗装工事が途中で終わっているのを全部をしてほしい。	
42	真砂	ボランティアで道路脇の土を土嚢に入れて市に持ち帰るようお願いしたら、真砂は土地がいくらでもあるから地元で処理するよういわれた。市街地は持ち帰るはず。今後は同様の扱いにしてほしい。	
43	二川	山陰道の整備状況の報告があったが、萩・石見空港を萩市の人に利用してくれと言っても、道路が現状のままでは難しいと思う。	
44	小野	空港マラソンが行われる。全国から人が来られる。自治会内の道路がコースになっていて、近く草刈りを行うが、喜阿弥と市原の境のオノ峠の付近は市が主導して刈ってほしい。	
45	都茂	昔に造林した民家の近辺の木が、大きくなりすぎて伐採できなくて困っている。(業者も対応できない)特に県道の法面にある木の問題は深刻である。	
46	匹見下	地域の道路に草が生え、草刈りが大変である。市でも手刈りでしているが、もっと工夫して対応してほしい。	

公営住宅

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
47	真砂	真砂地区では、Uターン大歓迎を始めて16年になるが、私の地区には今は空き家が無い。来年4月になれば1組住みたいと言われている方がいる。市営住宅が使用されていないので真砂地区に払い下げてほしい。5軒あるから5組入られる。	家賃については公営住宅法で定められ市街地と中山間地域は差がつけられています。公営住宅の利用についても定住につながるよう意見を参考にさせていただきます。
48	真砂	市営住宅の管理をして、入りたい人が居たらすぐ入居できるようにしてほしい。	
49	真砂	真砂の市営住宅は65歳以上という条件があるが、真砂に住みたい人なら誰でも入れるようにしてほしい。	
50	二川	市営住宅の管理が十分にされていない現状にある。(窓の開閉がされていない)入居が決まってから修繕する状況では入居する人はいない。教員住宅もしかし、それと、家賃が益田市内と同じではメリットが無いので、差をつけるべきだ。	
51	道川	匹見にある公営住宅の家賃を安くしてほしい。若い人がUターンで匹見の公営住宅に入る時、家賃がとても高い。市は1本化だというのが、匹見には匹見の考え方があり、田舎は田舎なりの家賃にしてほしい。	
52	美濃	Uターンというより若い人を出さない施策が必要ではないか。中山間地域の定住のために、市営住宅を中山間地域に分散(建設)してはどうか。	

下水道

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
53	益田	益田市は下水道の整備が県内で一番悪いと聞き驚いている。現在の普及率、普及率が悪い理由を教えてほしい。	遅れていた下水道事業も年次計画に沿って順次整備しております。普及率の向上に向けて協議してまいります。
54	高津	中島町や中吉田町のように下水道の整備をしてほしい。	
55	二川	トイレの水洗化率が益田市は低い。こんな地域に人を呼んで来ることはできない。	

河川

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
56	益田	高津川の水質が日本一となっているが、益田川の水質も高津川とほとんど変わらない。吉田地区にある中須東原遺跡周辺の益田川の川底は堆積物が多く、除去するのに住民の手ではどうにもならない。大きな力でやっていかないと、せつかくの中須東原遺跡を見てもらえない気がする。	河川の管理者は、国・県・市と分かれていますのでご意見の内容について確認し、今後の参考とさせていただきます。
57	高津	高津川は、天井川になってしまっている。豪雨のときに、災害になるかもしれないので、対応してほしい。	
58	美濃	市が広域になり議員の目が届かなくなったのではないかと。河川に土砂が堆積し流水の障害になっている。豪雨時の災害が心配であり処置されたい。	

排水路

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
59	高津	排水路について、地域的に低い部分で排水がうまくいかず、大雨のときに水浸しになる場所がある。県が2回も排水工事をしたが、県道部分しか工事をしなかった。どうにかしてほしい。	市道の側溝は市で対応し、それ以外の水路は利用者による維持管理が基本となっています。全市的な問題なので解決に向け議論していきます。
60	真砂	市道全般に、水路(側溝)があるが土や落葉で水路の形がない。雨が降るとあふれ路面をだめにするから水路(溝)の清掃を市でしてほしい。	
61	小野	昨年8月の災害の折に、床下浸水になった家がある。市長にも言ったが、解決される気配がないかどうか。大雨の時に水路が狭いのであふれる。	

その他

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
62	小野	小浜防波堤の問題を昨年の報告会でもお願いし、議会の方も県に対してフォローしておきますと回答があった。益田市の護岸と県の護岸があるが、県の方は言って頂いたが、市の方はどうなっているのか、返事が無い。県に対して予算要求等しているのか。県に連絡したが担当者が代わっていてがちがあかない。	確認が必要なところは確認し、今後の検討の参考にさせていただきます。
63	小野	小浜護岸の件で、今年度土木の課長が関わっているが引継ぎが出来ているのか、確認してほしい。	
64	高津	災害に関して、土砂災害特別警戒区域の見直しをしてほしい。	
65	匹見下	土砂災害の警戒区域を指定し、その地域に住んでいる人に認識してもらうべきではないか。	
66	高津	ため池の調査を県がしていると新聞に掲載されていたが、益田市は進んでいるのか。	
67	益田	地籍調査の遅れがあるのではないかと。旭町集会所の裏山の稜線と思われる所の境界が分からないことがあった。	

68	高津	草刈り、街灯設置など、市に色々と要望するが、いつも予算がありませんと言われる。	
69	小野	公共工事をお願いしてもやりませんと言ってもいつごろまで出来るのか、もう少し待ってくれと言われているのか連絡が無いので、住民に説明できないので報告が欲しい。	

水道

NO	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
70	高津	水道管などライフラインの老朽化が進んでいるが、どのように考えているのか。	市は、水道施設が設置困難な地域において、益田市簡易給水施設整備事業補助金交付要綱で対応する方針です。水は生活の中で最も重要なものと位置づけ老朽化対策と未普及地域解消等に向け議論してまいります。
71	種	種地区の中心部は水道だが、周辺地域は木管及びのり管である。山本を使っている人、自分で井戸を掘っている人もいる。水道を使いたいと思っている人もいるが仲間を作らないとできない。未普及地域の対応が終わったというのではなく、戸数は少なくともそういう現実があることを認識してほしい。	
72	中西	水道管の老朽化対策について、小野簡水は35年くらい経過しており、約100mの範囲で漏水が再三発生(6カ所)した。部分的な補修でなく交換しないとダメではないか。	

平成26年度 議会報告会意見集【議員定数・議会のあり方調査特別委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	議員定数について、減らすことが良いことだとは思わない。議員の数の問題よりも議員の質が問われていると思う。数だけの問題で決めないでほしい。	<p>議員定数については、特別委員会を設置後11回の委員会を開き様々な観点から審査し、22名と決定し、委員会としての報告をしました。</p> <p>議員定数については、今後も議論される項目であると考えます。状況により増加・減少を考えることとなります。</p> <p>議員定数とともに、議会のあり方の中で議員報酬・政務活動費についても議論し、定数を減らすと議員一人ひとりの活動は増やしていかなければいけないことを確認しています。今後も議会のあり方について議論してまいります。</p>
2	安田	議員定数の決定の経緯、会議の様子を説明してほしい。	
3	安田	議員定数について、減員しても議会報告会などを行えば問題はないと思う。議員報酬を上げて専門性をもたせるようにすれば良いのではないかと。	
4	種	議員定数を22人にするということについては、3つの常任委員会を7人とし、議長を入れて22人という意見で決まったと聞いたが、理由ではなく議会の都合ではないか。日本全国で人口が5万人未満の市の議員定数の平均は18人くらいである。	
5	北仙道	人口5万人未満の市の議員定数の平均は17～18人となっている。益田市の定数はまだまだ多いと思う。	
6	二条	議員定数について、以前市民の陳情は20名であったが、それがなぜ22名となったのか。議員定数の特別委員会の意見の中で、「中山間地域の意見が吸い上げられない」「議員報酬・政務活動費にあてるべき」とはどういう意味か。市議会議員の人件費が一人当たり六百数十万円となる。また、議会費で約2億3千万円であるが、これをどう思うか。	
7	小野	議員定数が26名から22名になるが、これでベストなのか。減った予算でほかの財政に充てるという事ではなく、議員報酬や政務活動費を上げる、議員活動を広げるとしているがどうか。はたしてこれで適正な人員なのか、将来的にはまだ削減する考えはあるのか。	
8	吉田	議員定数は22名に決定したが、3つの委員会で7人が適当との理由と聞くが、同規模の市で16人のところもある。22名というのは納得できない。年間の議会活動日数を増やして対応できないのか。	
9	鎌手	議員定数について、議会の都合で決めている。民意を反映していない。人口が減っているのに議員を増やすのか。	
10	匹見上	市会議員の定数が4人も減るので、中山間地域の意見が吸い上げられるように努力してほしい。	
11	匹見下	議員の定数が削減された。それにより、中山間地域の意見が反映されにくくなるので、議員は中山間地域に出向いて、意見を聞き公平公正なまちづくりをしてほしい。	
12	都茂	議員の男女比の枠を作る議論はなかったのか。例えば22名のうち女性10人、男性12人とかの議論はなかったのか。	
13	小野	議員活動に専念出来るような報酬とあるが、専念出来ないような状況なのか。	
14	小野	議員定数を下げたのは財政のためと思うが、議員報酬や政務調査費を上げるというのは、おかしいのではないかと。	
15	都茂	議員定数を増やしてもいいと思うが、日当制で費用弁償の方法にすれば良いのではないかと。定数を減らすのが能ではない。	

平成26年度 議会報告会意見集【合併10年調査特別委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	二川	合併10周年調査特別委員会が企画している出前意見交換会には、一般の人も参加できるのか。	<p>益田、美都、匹見が合併し10年が経過し、特別委員会を設置し合併調整項目について調査研究しています。</p> <p>美都及び匹見の顧問については、平成27年3月31日をもって廃止されます。</p>
2	都茂	JA合併前には、不便はさせないと言っていたが、JA合併で不便になった。行政の合併もしかり、町に人が歩いていない状況にある。活気・楽しみがないといけないと思う。	
3	匹見下	合併10年の特別委員会を設置しており、委員会を開催しているが、調整事項について教えてほしい。また、今後について教えてほしい。	
4	吉田	顧問制度はどうなるのか。顧問報酬を地域で活用したほうがいいのかと思う。	

平成26年度 議会報告会意見集【鳥獣被害対策特別委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	北仙道	鳥獣被害のことだが、成木を切り倒せと言うが昔から田舎には柿の木が家のそばにあるものだ。クマがいて潤うのならよいがそうではないので、保護だけではやっていけない。ハチの巣が床下にあってクマが家を壊したり、ケガをするようなことがあっても個人での対応となる。対策をしっかりと議論してほしい。	<p>近年、有害鳥獣の被害は増大しているため特別委員会の中で、対策強化の議論を一層進めます。</p> <p>(活動) 議員も特定外来種防除講習会を受講しました。</p>
2	北仙道	クマについてのことを市に聞けば県の担当だと言うので、県議にも尋ねるが納得できる説明はもらえない。もっと益田市として強いことは言えないものか。より強力に対策を推進してほしい。	
3	都茂	ツキノワグマの保護に関して、現実に生息数の把握及び管理はどのようにされているのか。シカは、保護し過ぎて増加してきている現状がある。放獣など保護を前面に出すと増えすぎるのではないか。	
4	匹見上	鳥獣被害対策について、匹見はクマの被害などがひどいが今後の方向性を教えてほしい。	
5	匹見上	インターネット上で匹見はクマが出ると情報が流れている。対策を打ってほしい。	
6	匹見上	最近1度捕獲されたクマが放獣され、別の地域で再捕獲されていると聞く。都会地ではすぐに殺処分しているのに、匹見では保護しようとしている。住んでいる人には、身近で切実な問題。	
7	道川	クマは一向に減らない。クマの頭数をまとめて猟中に退治する方法を考えてくれないと、安心して暮らせない。	
8	鎌手	鳥獣対策について、鎌手も講習等に取り組んでいるが、捕獲したイノシシをどうするかということがある。広域的なものでもいいので、解体(製品化)作業所などがあればと思う。鳥獣対策の補助金も含め、ほとんどの場合2分の1以内とか上限があり、何もできないし使いにくい。もっと使いやすいものにしてほしい。	
9	二川	イノシシによる農作物の被害も大変だが、法面に大きな穴を掘って、雨による自然災害が発生する可能性がある。	
10	中西	開パイのクラインガルテンを中止した土地について、荒れたままになっており、アライグマ等鳥獣の巣になっている。雑木の伐採等しっかり管理されたい。	
11	都茂	ヌートリアを捕獲したが、防除従事者として登録が必要と説明を受けた。被害を防ぎたいとは思いますが、殺処分までということであれば、難しい面もある。	
12	西益田	河川が鳥獣保護区となっており、鳥獣の巣となっている。保護区解除の窓口を教えてください。	
13	二条	鳥獣対策について、邑南町のような駆除班と猟友会を分ける仕組みにならないか。そのほうが実績が上がると思うがどうか。	
14	匹見下	有害鳥獣の対策は放獣ではなく、殺処分すべきと要望を出した。高齢化により猟師もいなくなった。市の職員が猟銃の資格を取り、市の仕事としてやって欲しい。	
15	匹見下	県が指導する有害鳥獣対策は守りの対策である。殺せとまでは言わないが、痛い目にあわせるなど、攻めの対策をすべきである。高齢化でネットを張るなどの対応には限度がある。	